

ヨーロピアンカー&クラシックカーによる 夏の9時間耐久まつり2012

特別規則書

※その他は EURO CUP 2012 3時間耐久レース同様とする

1. 名称 ヨーロピアンカー&クラシックカーによる「夏の9時間耐久まつり2012」
2. 内容 欧州車及びクラシックカーによる9時間耐久レースと5時間/3時間/1時間による耐久レース方式走行かい。
なお本イベントもユーロカップ同様、真剣勝負のレースをする為のイベントではありません。あくまでも草レースタイプの走行会であり、走行会の延長くらのレベルで主催運営されています。厳格なルールや車検、激しいレースを望まれる方にはむかないかもしれません。気軽に、楽しくモータースポーツを楽しみたい方だけご参加ください。但し、安全面に対しては車両・運転技術を含めてしっかりした認識を持ってご参加下さい。熱くなり過ぎる方や、無謀な運転をするドライバーと、主催者が判断した場合、今後そのドライバーは勿論、ショップ印が押されている場合はそのショップも含めて一切のエントリーを拒否します。イベントの主旨をご理解頂き、永くこのイベントが開催出来ますように皆様のご協力お願い申し上げます。
3. 日時 2012年8月5日(日) ※雨天決行
○GATEOPEN/6:30~ ○ブリーフィング(代表者のみ)/7:00~7:20 ○予選(代表一人)/7:10~7:25
○昨年度総合優勝者よりトロフィー返還式/7:45~7:50 ○9耐決勝スタート/8:00~ ○チェッカー/16:55~
4. 会場 セントラルサーキット(国内公認レーシングコース・全長2,802km・右回り)
兵庫県多可郡多可町中区坂本字草山521-1 TEL.0795-32-3766
5. 主催 9時間耐久まつり開催実行委員会
6. 特別協賛
募集中! ※お問い合わせは事務局まで・・・
7. 後援 在大阪イタリア総領事館経済商務部、英国総領事館、大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館
8. 主管 ツーアンドフォーモータースポーツ
9. 事務局 「9時間耐久まつり事務局」
〒547-0026 大阪市平野区喜連西四丁目7-12 株式会社ツーアンドフォー内
TEL.06-6760-7373 FAX.06-6760-7363 E-Mail: info@2and4.co.jp
10. 参加車両
○EURO CUP 2012に参加可能な車両
○使用タイヤはラジアルタイヤである事。スリックタイヤは使用不可。タイヤウォーマー使用不可。
11. 募集台数
最大37台(全レース含む)とする。
12. レース

| レース | ドライバー数 | スタート方法 | スタート順 | 参加料 | | |
|-------|--------|-----------------------|--------------|----------|----------|------------------------------|
| | | | | ショップ印有 | 一般 | 含まれる物 |
| 9時間耐久 | 2~15名 | ローリングスタート | 予選順 | 160,000- | 180,000- | パドックパス15枚 プログラム全員分 消費税 |
| 5時間耐久 | 2~10名 | ピットエンドより 12:00スタート | 申込順に 5秒間隔 | 100,000- | 120,000- | パドックパス10枚 プログラム全員分 消費税 |
| 3時間耐久 | 2~5名 | ピットエンドより 14:00スタート | 申込順に 5秒間隔 | 85,000- | 95,000- | パドックパス5枚 プログラム全員分 消費税 |
| 1時間耐久 | 1~3名 | ピットエンドより 16:00スタート | 申込順に 5秒間隔 | 38,000- | 45,000- | パドックパス3枚 プログラム全員分 消費税 |

※入場者全員2,000円の入場料が必要です。

※パドック進入出には Euro PASS が有効ですので、パドックパスはご自由にお使い下さい。

※女性ドライバー又はユーロ国籍のドライバーがチームにいる場合は上記金額から 3,000 円引き。

※ツアーアンドフォー・モータースポーツ会員がチームに 1 名いる場合は、上記金額から 7,000 円引き。

13. カテゴリー

①カテゴリーNA … ナンバー付きの車両（走行中は必ずナンバーを取り付け）

②カテゴリーNN … ナンバーなしの車両

14. 部門 ①S 部門/通称 S タイヤと言われ公道を走行出来る必要最低限の溝だけ彫られたタイヤを装着した車両。

例) ダンロップ : DIREZZA 03G など

②R 部門/その他のラジアルタイヤを装着した車両。

15. 耐久レースクラス区分

クラス-1 660cc までのユーロカー

クラス-2 661cc~1100cc までのユーロカー

クラス-3 1101cc~1350cc までの FF のユーロカー

クラス-4 1101cc~1350cc までの FR・MR・AWD のユーロカー

クラス-5 1351cc~1550cc までの FF のユーロカー

クラス-6 1351cc~1550cc までの FR・MR・AWD のユーロカー

クラス-7 1551cc~1650cc までの FF のユーロカー

クラス-8 1551cc~1650cc までの FR・MR・AWD のユーロカー

クラス-9 1651cc~1850cc までの FF のユーロカー

クラス-10 1651cc~1850cc までの FR・MR・AWD のユーロカー

クラス-11 1851cc~2050cc までの FF のユーロカー

クラス-12 1851cc~2050cc までの FR・MR・AWD のユーロカー

クラス-13 2051cc~3250cc までの FF のユーロカー

クラス-14 2051cc~3250cc までの FR・MR・AWD のユーロカー

クラス-15 3251cc~5550cc 以上の FF のユーロカー

クラス-16 3251cc~5550cc 以上の FR・MR・AWD のユーロカー

クラス-17 5551cc~のユーロカー

クラス-18 1960 年までのクラシックカー (JAPAN&EURO)

クラス-19 1965 年までのクラシックカー (JAPAN&EURO)

クラス-20 1970 年までのクラシックカー (JAPAN&EURO)

クラス-21 1975 年までのクラシックカー (JAPAN&EURO)

クラス-22 1980 年までのネオクラシックカー (JAPAN&EURO)

クラス-23 1987 年までのネオクラシックカー (JAPAN&EURO)

クラス-24 過去にルマン 24 時間レースやニュルブルクリンク 24 時間レース、スーパーGT、スーパー耐久に実際に参戦した事のある

欧州車もしくはオリジナル車両によるスペシャルクラス

※クラス 24 のみタイヤ及び改造範囲は関係なし。総合の順位には反映しない。

☆過給器付きの車両は、排気量に係数 1.7 をかけた数値とする

☆合計 93 クラス

16. 申込方法

1) 指定の用紙（同封物又はインターネットよりダウンロード）に記入後、6月1日～7月25日（水）までに事務局に郵送又は FAX（06-6760-7363）して下さい。

※全チーム名を入れた T シャツを完走賞として毎年プレゼントしておりますので、早めの申し込みをお願い申し上げます！

2) 7月25日（水）までに参加料を事務局に持参又は現金書留・振込みにて入金して下さい。

◎振込みの場合振込先 みずほ銀行 難波（なんば）支店

普通 1078700 株式会社ツアーアンドフォー

3) 8月1日（水）までに正式受理書ゼッケン№を送付します。

※締切日までの参加取消しの場合は事務局費 10,000 円を差し引いて返金致します。

※締切日以降の参加取消しの場合は一切返金出来ません。

17. 競技規則概要（他章と重複あり）

1) 登録されたドライバーは手首に参加 VIZA リストバンドを取付ける事。

はずした場合はそのドライバーの出場は出来ない。はずれた場合再発料 1,000 円/1ヶとします。

2) 競技番号はゼッケンを主催者が配布致します。(両サイド 2 枚)

3) 9 時間耐久レース

○スタートはローリングスタート方式とする

※各自グリッド表(予選結果)を必ず確認の事。

- ・スタート 3 分前表示(メインポスト) ※チーム員及びギャラリはコンクリートウォール外側にて観戦可
- ・1 分前表示(メインポスト)
- ・30 秒前表示(メインポスト)
- ・メインポストよりグリーンフラッグが振られ、セーフティカー先導でフォーメーションラップスタート。グリッド順に二列縦隊でセーフティカーを追従して下さい。※追い越し禁止。
- ・1 周のフォーメーションラップ後、セーフティカーは PIT インし、メインポストにてグリーンフラッグが振られスタート。各車両はコントロールラインを通過するまで追い越し禁止。競技中
セーフティカーが導入された場合も同様にコントロールラインを通過するまでは追い越し禁止。

○60 分以上の連続走行を禁止とする。(PIT 出口センサーから PIT 入口センサーまでを走行時間としてカウントする)

○PIT イン時は必ずエンジンは停止しなければならない。

4) 5 時間・3 時間・1 時間耐久レース

○スタートは PIT エンドスタート方式とする。スタート順は申込順とする。スタートは 2~5 秒毎に PIT エンドワークレーンよりスタートします。なお、走行車両がメインストレートを通過中で、スタートのタイムが危険と判断された場合は、スタートのタイミングを遅らせることがあります。

○5 時間耐久レース及び 3 時間耐久レースは 60 分以上の連続走行を禁止とする
(PIT 出口センサーから PIT 入口センサーまでを走行時間としてカウントする)

○PIT イン時は必ずエンジンは停止しなければならない。

5) 給油

給油回数は自由とする。給油は各自で用意した給油システムで、セントラルサーキットで販売されているガソリンを購入し使用すること。支払方法は通常のセントラルサーキットでのガソリン購入方法とします。給油場所は各 PIT 前ワークレーンで行う方法とし、必ずメカニックもしくは他のドライバーが消火器を持ち、給油中は傍で消火体制をとること。もしくは安全性を考慮しサーキットのガソリンスタンドでの給油とする。ガソリンスタンドで給油の際は 38 番 P I T より最徐行でパドックを走行し、サーキットガソリンスタンドへ向かうこと。給油後は 38 番 P I T よりピットロードへ進入すること。

※必ずチーム員の 1 名は消火器を持ち防火対策を取ること。

※PIT イン時は必ずエンジンは停止しなければならない。

6) PIT インをしてドライバーチェンジの際は、必ずピットレーンを走行すること。

7) セーフティカー (SC)

レースを非競技化する為にセーフティカーを使用する場合がある。セーフティカーが配備される際には、全てのポストで SC のサインが表示される。セーフティカーは基本的に先頭車両の前に配備されるが、やむを得ず先頭車両とセーフティカーの間に周回遅の車両が存在する場合は、周回遅の車両のみセーフティカーを追い越すことが出来る。セーフティカーは通常オレンジライトを点灯させながら走行しているが、追い越し可能な場合にのみ、グリーンライトを点灯させる。セーフティカーが導入され、SC 隊列走行中に PIT インし再度コースインする際、セーフティカーが最終コーナーからオフィシャルの目視で見た場合は PIT エンドをクローズドし、隊列の最後尾が PIT エンドを通過後 PIT エンドをオープンしコースイン(最後尾に合流)となる。このタイミングに関するクレームは一切受付けない。また、セーフティカー解除され、セーフティカーが PIT インしてくる際も、レースリスタート後、最後尾車両がコントロールラインを通過し、コースインの安全が確保されるまで同様の内容となる。

セーフティカーが導入され、SC 隊列走行中に PIT インし再度コースインする際、セーフティカーが最終コーナーからオフィシャルの目視で見た場合は PIT エンドをクローズドし、隊列の最後尾が PIT エンドを通過後 PIT エンドをオープンしコースイン(最後尾に合流)となる。このタイミングに関するクレームは一切受付けない。また、セーフティカー解除され、セーフティカーが PIT インしてくる際も、レースリスタート後、最後尾車両がコントロールラインを通過し、コースインの安全が確保されるまで同様の内容となる。

8) チェッカー旗(競技終了)

チェッカーは 16 時 55 分 00 秒時点での先頭車両に振られ、その後全ての車両にチェッカーが振られる。チェッカーを受けた車両は追い越し禁止で 1 周走行後(クールダウン)、ピット入口よりピットもしくはパドックへ戻る事。

9) 賞典

○9 時間耐久レース 総合 1~6 位/グラス楯&副賞、各クラス 1 位/グラス楯&副賞 ※参加台数につき賞典追加

○5 時間・3 時間 総合 1 位~6 位/グラス楯&副賞、各クラス 1 位/グラス楯&副賞

※参加台数につき賞典の増減がございます。基本 1/2。.

○1 時間耐久レース 1 位~6/グラス楯 & 副賞、各クラス 1 位/グラス楯 & 副賞

※参加台数につき賞典の増減がございます。基本 1/2.。

○全ての賞典に参加台数による増減があります。公式通知にて発表致します。

○ベストパフォーマンス賞（副賞のみ）

※各種パフォーマンス（お揃いのつなぎや、パドックでの活動など）の中から、面白いパフォーマンスをされたチームに副賞をプレゼント

○オールディーズ賞（副賞のみ）

※参加者の方で最年長の方に、副賞を授与

10) 体調管理

イベント会期中は、メディカルセンターに看護師が在中しておりますが、各自で暑さ対策をするようにして下さい。

※プールを設置するや、氷を持ち込む、主治医をチームに巻き込むなど。

18. ペナルティ

1) 9 時間耐久レースのフライングスタートは、ピットロード指定エリアで停止のペナルティ

※ペナルティの内容を旗で走行車両に、オフィシャルもしくは放送にてチームにアナウンスされる。

2) 追い越し禁止違反ドライバーに対し、黒旗と白数字（該当車両のゼッケン番号）で知らせ、罰則として該当車両は 1 回のピットインが課せられる。この場合、一旦指定のペナルティエリア（コントロールタワー前）ピットに停止した後、エンジンを停止し競技役員の指示により再びレースに復帰することができる。

※黄旗無視、チェッカー後の追い越し禁止を含む全ての追い越し禁止違反。

3) ダブルチェッカーは 1 周減算のペナルティ

※チェッカーを受けてもピットインせずに、さらにチェッカーを受けた場合のペナルティ。

4) その他のペナルティの内容は公式通知・ブリーフィングにて発表する。

19. ピット関係

1) ピットは 9 時間耐久レース参加チームより振り分けられ、以後 5・3・1 時間レース参加者順とする。ピットが満杯の場合はパドック内に臨時ピットを作成する。

2) ピットインはブレーキの効き等不確定要素が多いので、急な STOP のないよう注意すること。

3) ピット作業は、PIT 前ワークレーンもしくは PIT 内とする。

20. ドライバーズ・ブリーフィング

出場チームの代表者 1 名と走行するドライバー（予選ドライバー除く）はタイムスケジュール（公式通知）に示された時間前にブリーフィング会場へ集合、出席しなければならない。これに遅刻・欠席した場合はペナルティを与える。

21. 公式予選（9 時間耐久レースのみ）

1) 公式車両検査に合格しない車両は出場できない。

2) 公式予選の義務周回数は 1 周以上とし、周回のうちの最高ラップタイムによってスタート順位を決定する。

3) 公式予選時間はテストランを含めて最大 20 分間とする。

4) 公式予選のドライバーは参加登録ドライバーのいずれか 1 名とする。

5) 公式予選の義務周回数に満たない場合は、競技長の判断により最後尾スタートを与えることがある。

22. セーフティカー（SC）

レースを非競技化する為にセーフティカーを使用する場合がある。セーフティカーが配備される際には、全てのポストで SC のサインが表示される。セーフティカーは基本的に先頭車両の前に配備されるが、やむを得ず先頭車両とセーフティカーの間に周回遅の車両が存在する場合は、周回遅の車両のみセーフティカーを追い越すことが出来る。**セーフティカーは通常オレンジライトを点灯させながら走行しているが、追い越し可能な場合にのみ、グリーンライトを点灯させる。**セーフティカーが導入され、SC 隊列走行中に PIT インし再度コースインする際、セーフティカーが最終コーナーからオフィシャルの目視で見た場合は PIT エンドをクローズドし、隊列の最後尾が PIT エンドを通過後 PIT エンドをオープンしコースイン（最後尾に合流）となる。このタイミングに関するクレームは一切受け付けない。また、セーフティカー解除され、セーフティカーが PIT インしてくる際も、レースリスタート後、最後尾車両がコントロールラインを通過し、コースインの安全が確保されるまで同様の内容となる。

セーフティカーが導入され、SC 隊列走行中に PIT インし再度コースインする際、セーフティカーが最終コーナーからオフィシャルの目視で見た場合は PIT エンドをクローズドし、隊列の最後尾が PIT エンドを通過後 PIT エンドをオープンしコースイン（最後尾に合流）となる。このタイミングに関するクレームは一切受け付けない。また、セーフティカー解除され、セーフティカーが PIT インしてくる際も、レースリスタート後、最後尾車両がコントロールラインを通過し、コースインの安全が確保されるまで同様の内容となる

23. 競技終了

- 1) チェッカーは 16 時 55 分 00 秒時点での先頭車両に振られ、その後全ての車両にチェッカーが振られる。
チェッカーを受けた車両は追い越し禁止で 1 周走行後（クールダウン）、ピット入口よりピットもしくはパドックへ戻る事。
- 2) 万一先頭を走行する車両が、規定の距離を完走しないうちに誤ってチェッカーが振られた場合あっても、その競技はその時点で終了した
ものとして順位が判定される。
- 3) 優勝者の順位決定は、周回数の決勝線の通過順位に基づいて行われる。競技が中断した場合、最終周回までの結果により順位を判定
する。
- 4) 先頭車が決勝線を通過と同時に、そのレースは終了したものとする。なお、先頭車が決勝線を通過後 3 分以内に決勝走行は終了する。
決勝線延長上であっても、ピットロードは決勝線に含まれない。
- 5) 事故その他の不可抗力により、走行中止状態になった場合は、都度競技委員会で内容を決定し、走行時間を指示する。

2012 年 6 月 1 日

夏の 9 時間耐久まつり開催実行委員会
Euro Club、ツアーアンドフォーモータースポーツ